

環境に優しい資源循環型製品 菌体りん酸肥料

ひよっこ

肥沃りん

土壌を柔らかくして、通気性や保水性を改善します！
従来の汚泥肥料と比べて肥料成分も安定！
肥料の経費負担軽減にもつながります！

利用者のコメント



施肥してから土がやわらかくなった
(群馬県在住/10aあたり3t使用)



保肥力が高まり、追肥の回数が減った
(群馬県在住/10aあたり1.5t使用)



経費を抑えたうえで
前年以上の収量となった
(群馬県在住/10aあたり2.0t使用)



ぐんま生まれ
ぐんま育ち

Microbial
Phosphate
Fertilizer

菌体りん酸肥料とは？

農林水産省が2023年10月に制定した公定規格の肥料で、下水処理やし尿処理の汚泥を原料に使用します。生産方法は汚泥肥料と同じです。

菌体りん酸肥料は、汚泥資源を原料として生産される肥料のなかでも主成分の安定化を図るために、成分の分析および管理を適正に行うものとして国の確認を受けた計画(品質管理計画)に基づいて生産されます。

そのため、品質を保証する成分として**りん酸全量を1%以上含むことが条件**です。

Microbial
Phosphate
Fertilizer

菌体りん酸肥料のメリット

- ✓ 肥料成分が保証されている
- ✓ 他の肥料と混合しての製造販売できる
- ✓ 年4回以上の成分分析が義務化されており品質が安定
- ✓ 施肥設計がしやすい

Microbial
Phosphate
Fertilizer

施肥事例



水田だけでなく、造園業などでも選ばれています

分析結果 (肥料分析及び植害試験 4月、7月、10月、1月に実施)

分析項目	単位	現物値
水分	%	13.5
窒素全量 N	%	3.74
りん酸全量 P ₂ O ₅	%	3.89
加里全量 K ₂ O	%	0.32
有機炭素 C	%	32.00

【特記事項】(1) >は定量下限値未満。

分析項目	単位	乾物値
炭素窒素比 (C/N)		9
水銀全量 Hg	%	0.00001>
ヒ素全量 As	%	0.0005
カドミウム全量 Cd	%	0.0001>
ニッケル全量 Ni	%	0.0024
クロム全量 Cr	%	0.0041
鉛全量 Pb	%	0.0007

よくあるQ&A

Q

菌体というが、何の菌がいるのか？

A

土壌改良効果のある、糸状菌、放線菌、芽胞菌(バチルス属)、乳酸菌等が含まれています。

Q

下水汚泥が原料とあるが、安全性は問題ないか？

A

問題ありません。年に4回の成分分析を実施しており、安全性を確認したのちに出荷しています。安心してご利用いただけます。

製造工程



民間企業で初めて菌体りん酸肥料を製造・販売!

国土緑化株式会社

群馬県前橋市富士見町赤城山1204-435
TEL:027-288-6090 FAX:027-288-7870



HPはこちら

SDGs GUNMA BUSINESS PRACTICE



Certified
ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001